

Deep Learning を活用した脳内出血の早期血種拡大予測

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

■ 研究の対象となる方

2011年11月～2025年12月に当院で脳内出血にて入院された方

■ 目的・方法

Deep Learning を用いた画像 AI が開発されることで、患者さんの早期診断・治療に役立つことが期待されています。本研究では、Deep Learning を用いることで脳内出血患者さんの早期の血種拡大を精度高く予測できるかどうかを調査します。尚、診療の中で得られた情報を使用します。この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。収集した情報は個人情報情報を削除し、済生会熊本病院内で情報を集約し、九州大学にて統計処理を行います。

■ 実施期間

2023年3月29日～2027年3月31日

■ 研究に使用する情報

年齢、性別、病歴、臨床の重症度、ADLなどの基本的な情報や血液検査やCT画像データ、救急外来記録等の診療内容に関する情報が含まれます。

■ 研究の実施体制

研究代表 済生会熊本病院 脳神経外科 部長 山城 重雄
共同研究機関 九州大学

■ お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。また、本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが、個別にご説明することも可能です。いずれも下記へお申し出下さい。

試料や情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先	済生会熊本病院 医療情報調査分析研究所 小妻 幸男 住所：熊本市南区近見 5 丁目 3 番 1 号 電話：096-351-8000(代表)
------------	--

以上